

# 高橋 彩 研究室 (知的・発達障害心理学)



講師

博士 (学校教育学)

## 専門分野・研究テーマ

専門は知的障害と発達障害 (特に自閉スペクトラム症) のある子どもの教育的支援と心理学です。応用行動分析学に基づいた指導実践を行うとともに、その実践がどの程度有効であったのかについて検討しています。効果のエビデンスとしての行動変容に着目するだけでなく、行った指導や実践が、子ども本人やその家族の人生にとって本当に意味のあるものとなるためにはどうすればよいかという点にも関心を持っています。

## 卒業論文の主な研究テーマ

- ・ 保育所における「気になる子ども」の保護者支援 —子どもの様子の伝え方に着目して—
- ・ 集団を対象とした包括的な支援の方法—クラスワイドな支援に着目して—
- ・ 子どもの適応行動の指導における絵本を用いた教材分析とその開発
- ・ 音楽療法においてコミュニケーションを引き出す支援者のかかわり
- ・ 重症心身障害児におけるコミュニケーションとその促進に関する研究
- ・ 障害のある子どもを育てる父親の体験と心情の変化

## 学生へのメッセージ

特別支援教育を学ぶことはとても奥が深くて飽きることがないです。私自身、学部時代からずっと特別支援教育を学び、関わり続けていますが、いまだに学び尽くしたというような感覚はありません。それだけその時々で関わる子どもとの出会いの個性が高く、出会った子どもそれぞれから学ぶことがあるのがこの仕事の魅力なのかなと思います。ぜひ、この奥深さをみなさんと一緒に学べたらと思います。

## 研究室の活動

岡山大学にはまだ着任して間もないですが、前任校は保育士・幼稚園教諭の養成校だったので、知的障害特別支援学校の幼稚部を見学・参観する自主ゼミツアーを開催したり、大学の中の発達支援相談室のようなところで長期休暇中の学習支援の運営などをしたりしていました。学生さんたちの思い、関わる方々の思いを大事にしながら、学ぶのが楽しいと思えるような研究室運営を心がけています。